



フィリピン公共事業道路大臣視察



視察に訪れた皆さん

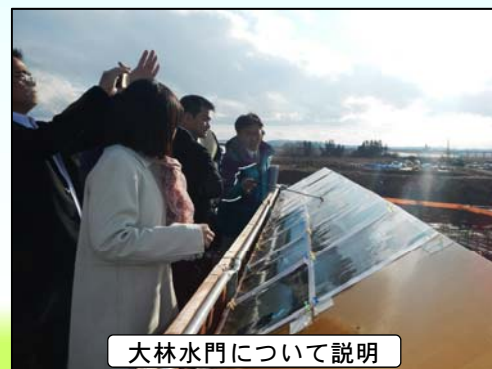
3月14日(土)、フィリピン公共事業道路省の大臣及び独立行政法人国際協力機構(JICA)の職員の方々7名が一関遊水地事業の視察に訪れました。当日は、一関出張所加藤所長が講師を務め、北上川学習交流館 あいぽーとで岩手県内の水害の歴史など、また北上川流域の治水対策や遊水地事業について説明を行いました。その後、遊水地展望台や大林水門を視察されました。



治水対策等について説明



初期越流堤について説明



大林水門について説明

一関遊水地周囲堤の紹介!!



一関遊水地全体イメージ図

一関遊水地周囲堤は、過去の大洪水を経験し、水害から市街地を守るために作られています。普段は堤防上の道路を地元住民の方々にランニングやウォーキングとして、また中学校の駅伝大会などにもコースとして一部利用されています。周囲堤は、あいぽーとから国道4号合流部まで約6.6kmあり1km毎に看板を設置しています。利用の際、目安として活用頂ければと思います。



実際の距離看板



中学校の駅伝大会の様子

◆◆編集後記◆◆ 段々と春を感じる暖かい日が増えてきました。それと同時に花粉の飛散も始まったようです。季節の変わり目は体調を崩しやすいのでいつも以上の規則正しい生活習慣を心がけたいものですね。(りよ)